

宮崎県歯科保健推進計画関係調査一覧

	指標項目	現状値		目標値	前回調査方法	令和4年度調査方法 (案)	
		(2016年度)		(2023年度)			
乳 幼 児 期	3歳児の一人平均むし歯数を減らす	0.83本		0.5本	母子保健事業実施状況調査	同左	
	3歳児のむし歯のない者の割合を増やす	78.20%		90%		〃	
	時間を決めておやつを与えている保護者の割合を増やす	1.6歳児	72.2%	80%		県民健康・栄養調査（生活習慣調査）	〃
		3歳児	63.8%	80%			〃
		就学前児	65.0%	80%			〃
	フッ化物塗布に取り組む市町村の割合を増やす	88.5%		100%		市町村歯科保健事業実施状況調査	〃
フッ化物洗口に取り組む保育所、幼稚園等の割合を増やす	52.1%		70%	〃			
学 齢 期	12歳児の一人平均むし歯数を減らす	1.16本		0.8本	宮崎県の学校における歯科保健統計	〃	
	12歳児のむし歯のない者の割合を増やす	54.2%		65%		〃	
	年1回以上歯科専門職による歯科保健指導を実施している小学校の割合を増やす	50.9%		70%	学校における歯科保健指導についてのアンケート調査 ※1	〃	
	フッ化物洗口に取り組む小学校、中学校の割合を増やす	小学校	48.5%	60%	市町村歯科保健事業実施状況調査・フッ化物洗口実施状況調査	〃	
中学校		37.5%	50%	〃			
成 人 期	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合を増やす	63.30%		70%	県民健康・栄養調査（歯科検査）	県民健康・栄養調査（生活習慣調査）※1	
	進行した歯周炎を持つ者の割合を減らす	25-34歳	44.4%	20%		- ※2	
		35-44歳	43.3%	30%		- ※2	
		45-54歳	57.5%	30%		- ※2	
	1日1回十分に時間をかけ、丁寧に磨く者（1回の歯磨きで4分以上歯を磨く者）の割合を増やす	35-44歳	16.8%	50%	〃	同左	
		45-54歳	15.8%	50%		〃	
	フッ化物配合歯磨剤使用者の割合を増やす	83.1%		100%	県民健康・栄養調査（生活習慣調査）	〃	
	歯間部清掃用器具（デンタルフロス、歯間ブラシ）を使用している者の割合を増やす	35-44歳	32.9%	50%		〃	
		45-54歳	32.7%	50%		〃	
	喫煙が歯周病に及ぼす健康影響についての正しい知識を持っている者の割合を増やす	28.00%		90%		〃	
	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合を増やす	21.5% ¹⁾		50%		〃	
	歯科健診を実施している事業所の割合を増やす	2.64% ²⁾		5.00%		成人期の歯科保健に関する調査	〃
	妊産婦に歯科保健指導（個別又は集団）を実施している市町村の割合を増やす	69.2%		100%	市町村歯科保健事業実施状況調査	〃	
成人へ歯の健康教育を行っている市町村の割合を増やす	50%		100%	〃			
成人へ歯科健診を行っている市町村の割合を増やす	69.2%		100%	〃			
成人へ歯科健診を行っている市町村の割合を増やす	69.2%		100%	〃			
高 齢 期	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合を増やす	33.6%		50%	県民健康・栄養調査（歯科検査）	県民健康・栄養調査（生活習慣調査）※1	
	介護予防・日常生活支援総合事業（口腔ケア、口腔機能向上）に取り組む市町村の割合を増やす	69.2%		100%	市町村歯科保健事業実施状況調査	同左	
支 援 が 必 要 な 方	障がい児の一人平均むし歯数を減らす	12歳	0.97本	0.8本	宮崎県の学校における歯科保健統計	〃	
	障がい児のむし歯のない者の割合を増やす	50%		65%		〃	
	県内すべての地域に障がい児者協力歯科医師の人数を増やす	57人		70人	宮崎県歯科医師会調査	〃	
	定期的な歯科健診を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	53.3%		70%	高齢者福祉施設におけるアンケート調査 ※1	〃	
	定期的に歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアに関する研修会を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	59.8%		70%		〃	
	在宅歯科診療を行っている歯科医療機関の割合を増やす	27.7%		40%		宮崎県歯科医師会調査	〃
連携	周術期口腔機能管理計画策定料の算定件数を増やす	1,606件		3,000件	厚生労働省保険局医療課調べ	〃	

※1 参考資料3参照

※2 県民健康・栄養調査（歯科検査）は実施しない